



学校だより

CONTENTS

巻頭言 勇気をもってチャレンジしよう!／校長 三谷 卓也	2
特集＜入学・進級特集＞	
新入生へのメッセージ	2
令和5年度本科入学生出身中学校・専攻科出身学科一覧	6
留学生紹介／令和5年度行事一覧	7
各学科・専攻科入学にあたり	8
教職員より（各学科・教育研究支援センター・事務部）	14
各学年主任より	19
着任挨拶	20
退任挨拶	24
各施設から	25
学生相談室／図書館／情報基盤センター／国際交流室／	
ダイバーシティ推進室／インターンシップ支援室／進路支援室／教学 IR 室	
NEWS&TOPICS	28

第129号

2023.6.23 広報委員会発行



独立行政法人 国立高等専門学校機構
群馬工業高等専門学校
 National Institute of Technology (KOSEN), Gunma College

〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580番地 <https://www.gunma-ct.ac.jp/>

（題字・下田 功 初代校長）

勇気をもってチャレンジしよう！

本科生および専攻科新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

今年度の新入生は、本科生208名、留学生3名、編入学生2名、専攻科生38名、あわせて251名です。皆さん、いろいろな夢や想い、目標をもって入学されたことと思います。その夢や想い、目標に向かって、在学期間を通して頑張ってください。

さて、夢や目標を達成するためには、知識や技能等の習得だけでなく、ポジティブなマインドセットや協力してくれる方々とのつながりが必要不可欠です。

高専には、勉強や実験・実習、研究はもちろん、学校行事や部活動、いろいろなコンテスト、大学や自治体、企業等と連携した取組等、学校内外でチャレンジできる機会も多数あります。

ぜひ、こうした様々な活動を通して多くのことを経験し、学んでください。さらに教職員はもちろん、多くの友人や先輩と交流し、企業や自治体をはじめとした学外の方々と出会う機会を数多く持ってください。

チャレンジすることは、もしかしたら勇気が要るかもしれませんが、しかし、チャレンジして得られる知識、技能、ノウハウ、新しい気づき、人とのつながりは、皆さんが夢を叶

え、目標を達成するための大きな財産となります。

しかも、チャンスというものは、まさに「一期一会」。次があるだろうと思っ

ていても、二度と来ないかもしれません。だからこそ、せ

つかく巡り会ったチャンスを躊躇して逃すことなく、出会った方々との関わり合いを大切にしながら、いろいろなことに勇気をもってチャレンジをしてください。

群馬高専も、今年で創設61年目となります。新しいステージが始まり、学校としても新たな取組を始めることと

しています。ぜひ、皆さんも一緒に、いろいろなことにチャレンジしていきましょ

校長 三谷 卓也



「知る」から「分かる」へ

学生主事 櫻岡 広



本科・専攻科の新入生の皆さん、編入生・留学生の皆さん、入学おめでとうございます。改めて本校への入学を歓迎いたします。これから本校で、多くの知識を得てください。

3月に朝日新聞の天声人語にこのような文章が

載っていました。

『「知る」と「分かる」はどう違うのか。作家の大江健三郎さんは「知る」から「分かる」に進むと、自分で知識を使いこなせるようになると定義した。その先には「悟る」があって、まったく新しい発想がうまれる、と』。

私はこれを読んだ時に「なるほど」と思うとともに、自分の勉強

不足を痛感しました。

私は趣味でゴルフを30年以上続けています。練習を続けていく中で、過去に何十回となく「分かった。こう打つんだ!」とひらめいたことか。でも、そのたびに裏切られて「この前に気付いたことは何だったのだろう」ということを繰り返してきました。そして先の天声人語を読んで、結局私は身体もクラブも「使いこなせていなかった」、つまり「分かる」には進めていなかったことに気付かされました。さらに、最近では「分かった」と思うことをやめ

にしていたのですが、それ自体は正解であり「分かる」という言葉は、それほど簡単なことではないと思い知らされました。さて本校に入学した皆さん、これから本校で多くのことを学び「知って」ください。そして、その知識を積み重ねて「分かる」へ進化させてください。ただし、それは簡単な道ではないことも覚えておいて下さい。なぜなら、「分からない」から「研究」が存在するのですから。

ローマは一日にして成らず

寮務主事 佐々木 信雄

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私も寮務主事1年生ですが、やはり最初のうちは緊張するものです。早く仕事に慣れてく

てはいけないとか、寮生の顔を憶えないといけ

ないとか、いろんな人に気を使うとか。胃がキリキリ痛む毎日です。皆さんもそうじゃないでしょうか。大抵の人は勉強について

いけないとか、友達がなかなかできないとか、なにがしか悩みがあると

思います。そんな悩みを一気に解決できる方法はありません。ただ、私

だったらこうするかという一つの例を挙げておきます。

①身の程を知る 自分を過大評価してはいけ

ない。②誰かに頼る 自分だけで抱え込まない。

③退路を確保する 趣味など自分の好きなことをやる時間を設

ける。

何か孫子の兵法のようになってきたので、この辺でやめますが、これだけ偉そうなことをいってもすぐにベテラン寮務主事になれるわけではなく、やはり「ローマは一日にして成らず」です。君たちが卒業するときにどんな学生になっているのか、それを楽しみにしてまた仕事に戻ります。



入学おめでとう

教務主事 辻 和秀

新入生の皆さん、群馬高専という新しい環境にも慣れてきたころだと思

います。高専での勉強は楽しいですか。新しいことを学び実験実習などで初めての体験もあり楽しいと思



ながら、実験レポートや課題など大変そうだ、授業の進み方も早そうだと不安でもある、という複雑な状況かもしれませ

んね。そんな皆さんの現実がある一方で、かつてSF映画やアニメの中だけだった夢の技術がいまや実現されつつありま

もう慣れましたか？

専攻科長 大墳 聡



専攻科1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。もう6月ですね。専攻科生活に慣れましたか？

4月の専攻科1年生ガイダンスでは、専攻科は新しい学校で最初戸惑うこともあるかも

しませんが楽しんでくださいと言いました。現状はいかがでしょうか。授業科目の履修では、ほとんどが選択科目であり、自分に合った科目を選ぶというのは経験がなく戸惑ったかも

しれません。今後1年後期と2年前期・後期の履修で修了に必要な単位を取得していくことになります。ただ「修了に必要な単位を取得」するのではなく、自分の将来に必要な知識を得るための科目を履修してください。

特別研究はいかがですか。研究を2年間つづけてできるのが専攻科の特徴です。1年生では履修科目も多く、特別研究に充てられる時間があまりとれないかもしれませんが、1年生の終わりには特別研究Ⅰ発表会があります。計画的に研究が進められるといいですね。

授業や研究と忙しいところではありますが、きっとだんだんに慣れてきて授業や研究以外の時間も作れると思います。専攻科生活を楽しんでください。

Welcome to 群馬高専！



新入生の皆さん、ようこそ群馬高専へ。厳密には全てでは無いのですが、ほとんどの高専が工業を学ぶ学校です。高専を選択した皆さんは幼いころから実験や工作に興味があり、大学よりいち早く専門分野を学べる群馬高専を選んでくれたのかと思います。そこには、ワクワクした思いが後押ししてくれたのでしょう。皆さんは、テスラ社という世界トップの電気自動車メーカーをご

校長補佐(研究・地域連携推進担当) 市村 智康

存知でしょうか。テスラ社の経営者はイーロン・マスクという方で、皆さんの中には、彼がTwitter社を買収したことで聞き覚えのある人もいるかもしれません。彼は、Space X社という航空宇宙メーカーも創業しています。彼の目的は「人類という種を宇宙へ蒔く」ことらしく、そのために再利用可能な垂直離着陸型の宇宙船の開発に取り組んでいます。まるで、漫画やアニメの世界から現実に飛び出してきたようなキャラクターですね。私も、YouTubeで垂直離着陸する宇宙船を見て、数年ぶりにワクワクした感情が湧きました。残念ながら、先日の大規模な実験で失敗したようですが、彼はそんなことは気にしないようです。群馬高専に入学した皆さんも、入学時のワクワクする感情を忘れず、群馬高専で大好きな専門分野を思う存分学んでください。

ご入学おめでとうございます

本科ならびに専攻科新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。この学校だよりが発行される頃は、新しい生活に慣れつつある頃でしょうし、新型コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行済みで、長かったコロナ禍にも本格的に終わりが見える頃でもあるでしょう。

群馬高専は良くも悪くも自由な学校です。単位取得などクリアすべきハードルはありますが、細かい生活指導などは無いですし、必要な場合を除き学校側から細かく行動を指示されることもありません。のんびり過ごすもよいですし、好きなことに心から没頭するのもよいでしょう。このような自由な環境を活かすも殺すも自分次第です。とは言え、急に自立・自律するのは難しいと思います。みなさんの年齢であれば仮に失敗しても人生において大

校長補佐(広報戦略担当) 高橋 徹

きな痛手にはなりません。思い立ったらぜひ行動・チャレンジしてみてください。周りの学生も同じ境遇にありますし、様々なバックグラウンドを持つ教員もいます。困ったときは周りに気軽に相談してみるのも良いと思います。

一日一日を大切に、後で振り返ったときに「楽しかったな」と思える実りある学生生活を送ってください。



有意義な高専生活を！



今、皆さんはとても新鮮な気持ちで、日々学校に通っていることと思います。また、夢や希望をもって入学されてきた人も多くいることと思います。

その今の気持ちを、初心を大切に、まずは高専生活を感じてみてください。

皆さんは、ここ数年新型コロナウイルス感染症の影響でいろいろな活動が制約され、本来できたであろう経験ができずに、中学校を卒業されました。しかし今年は、多くの活動が再開

校長補佐(評価・FD担当) 堀尾 明宏

されていきます。積極的に学業、それ以外にもチャレンジして、多くの体験をしてみてください。そして、いろんな人と交流して、5年間で「一生の友」と呼べるような友達ができることを期待しています。

学校に慣れてきたら、将来の目標を掲げてみましょう。そして、その目標を実現するためには何をすべきかを考えてみましょう。早い段階から、自ら考え、行動することが大切です。地道な努力がきっと大きな成果につながり、目標や夢の実現にもつながることでしょう。

最後に、高専の5年間は長いようで短いです。多くの仲間たちと思い出をいっぱい作って、最後は笑って、卒業式を迎えて下さい。

折れない心の芯を



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今頃は、初めての前期中間試験が終わり、テスト結果に悲喜こもごも…といった時期でしょうか。

さて、高専生活の中で、皆さんに育ててもらいたいものがあります。確かな学力！は言うまでもありませんが、もうひとつ、踏まれても刈られても生えてくる雑草のような、何

があっても立ち上がる強い「心の芯」です。

当たり前ですが、植物には骨がないので、内側の細胞に力がないと簡単に折れてしまいます。我々人間には背骨があり、肉体的

後援会会長 吉田 涼子

には倒れずに立ち上がりますが、精神的には心の中にしっかりとした芯がないと、簡単に折れてしまいますよね。

学生生活の中で、学業はもちろん、ゼミ部活動や趣味、友人や恋愛、バイトやボランティアなど、色々なことを経験し、強い風にもびくともしない心の中の茎、倒れない幹のような強い気持ちを育ててください。

とはいえ、人生思い通りにいかないことの方が多いものです。壁にぶつかったら、まずはその壁に向き合ってみてください。そして、ひとりで解決できないと思ったら、すぐに友人や先生、相談室、そして私たち保護者を頼ってください。私たちが皆さんの「心の芯」を支える支柱になります。

私たち後援会は、皆さんの健やかな成長と、実り多き学生生活、そしてひとりひとりの夢の実現を全力で応援しています！

新たな環境を楽しんで

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！学生会会長の中村です。

群馬高専という新たな環境での生活は上手くいっているでしょうか。初めてのことでだらけで楽しい半面、不安なことも多いでしょう。でも、心配はいりません。上級生や先生方は、皆さんが楽しい学校生活を送ることができるように手助けしてくれます。また、困った時や悩んでいる時には、話を聞いて助けてくれることでしょう。

そして、学校生活は勉強だけではありません。様々な部活動や愛好会、学校行事があり、楽しく、一生懸命に活動しています。自分に合った活動を探し、能力を発揮して、先輩や友達と力を合わせてがんばることで、充実した毎日を過ごせると思います。

学生会会長 3K 中村 悠世

皆さんの学校生活はまだまだ始まったばかりです。辛いことがあったり、落ち込んだりしても、諦めずがんばって楽しい毎日にしましょう。困った時は一人で悩まず、友達や先輩を頼ってみてください。

皆さんの生活がより良いものになることを祈っています。一緒に学び、一緒に楽しみましょう！



入学式



【令和5年度】本科入学生出身中学校・専攻科出身学科一覧

本科入学生出身中学校			
群馬県		伊勢崎市	
前橋市		伊勢崎市立第一中学校	2
前橋市立第一中学校	2	伊勢崎市立第二中学校	1
前橋市立第三中学校	1	伊勢崎市立第三中学校	2
前橋市立第五中学校	4	伊勢崎市立第四中学校	1
前橋市立第六中学校	1	伊勢崎市立殖蓮中学校	1
前橋市立第七中学校	3	伊勢崎市立あづま中学校	1
前橋市立みずき中学校	2	伊勢崎市立境北中学校	2
前橋市立桂萱中学校	2	伊勢崎市立境西中学校	1
前橋市立芳賀中学校	1	9校	12名
前橋市立元総社中学校	1	太田市	
前橋市立東中学校	3	太田市立東中学校	3
前橋市立南橋中学校	2	太田市立宝泉中学校	1
前橋市立鎌倉中学校	2	太田市立城西中学校	1
前橋市立箱田中学校	3	太田市立城東中学校	1
前橋市立大胡中学校	5	太田市立木崎中学校	1
前橋市立宮城中学校	1	太田市立藪塚本町中学校	1
前橋市立富士見中学校	2	太田市立北の杜学園	1
群馬大学共同教育学部附属中学校	5	7校	9名
17校	40名	沼田市	
高崎市		沼田市立沼田中学校	1
高崎市立第一中学校	1	沼田市立沼田西中学校	1
高崎市立高松中学校	2	沼田市立沼田南中学校	1
高崎市立並榎中学校	2	沼田市立薄根中学校	2
高崎市立豊岡中学校	3	沼田市立白沢中学校	1
高崎市立中尾中学校	5	5校	6名
高崎市立長野郷中学校	5	館林市	
高崎市立大類中学校	1	館林市立多々良中学校	1
高崎市立塚沢中学校	4	1校	1名
高崎市立片岡中学校	2	渋川市	
高崎市立佐野中学校	1	渋川市立渋川中学校	7
高崎市立南八幡中学校	2	渋川市立金島中学校	1
高崎市立倉賀野中学校	3	渋川市立古巻中学校	1
高崎市立高南中学校	3	渋川市立渋川北中学校	3
高崎市立寺尾中学校	2	渋川市立北橋中学校	2
高崎市立八幡中学校	3	渋川市立赤城南中学校	2
高崎市立矢中中学校	2	渋川市立赤城北中学校	1
高崎市立箕郷中学校	2	7校	17名
高崎市立群馬中央中学校	3	藤岡市	
高崎市立群馬南中学校	4	藤岡市立西中学校	1
高崎市立新町中学校	1	藤岡市立東中学校	3
高崎市立榛名中学校	3	藤岡市立小野中学校	1
高崎市立吉井中央中学校	2	3校	5名
高崎市立入野中学校	2	富岡市	
23校	58名	富岡市立東中学校	4
桐生市		富岡市立西中学校	3
桐生市立川内中学校	1	富岡市立北中学校	1
桐生市立桜木中学校	1	3校	8名
桐生市立中央中学校	1	安中市	
3校	3名	安中市立第二中学校	2
		安中市立松井田北中学校	1
		2校	3名
		みどり市	
		みどり市立笠懸中学校	2
		1校	2名
		北群馬郡	
		榛東村立榛東中学校	6
		吉岡町立吉岡中学校	2
		2校	8名
		甘楽郡	
		甘楽町立甘楽中学校	1
		1校	1名
		吾妻郡	
		中之条町立中之条中学校	1
		東吾妻町立東吾妻中学校	2
		長野原町立東中学校	2
		長野原町立西中学校	1
		嬬恋村立嬬恋中学校	1
		5校	7名
		佐波郡	
		玉村町立玉村中学校	1
		1校	1名
		邑楽郡	
		千代田町立千代田中学校	2
		1校	2名
		利根郡	
		みなかみ町立みなかみ中学校	2
		1校	2名
		県外	
		埼玉県さいたま市	
		さいたま市立宮前中学校	1
		1校	1名
		埼玉県熊谷市	
		熊谷市立吉岡中学校	1
		熊谷市立玉井中学校	1
		熊谷市立荒川中学校	1
		熊谷市立三尻中学校	1
		熊谷市立富士見中学校	1
		5校	5名
		埼玉県本庄市	
		本庄市立本庄南中学校	1
		1校	1名
		埼玉県深谷市	
		深谷市立岡部中学校	2
		深谷市立上柴中学校	2
		2校	4名
		埼玉県秩父郡	
		小鹿野町立小鹿野中学校	1
		1校	1名
		埼玉県児玉郡	
		神川町立神川中学校	1
		1校	1名
		埼玉県大里郡	
		寄居町立城南中学校	1
		1校	1名
		北海道	
		函館市立本通中学校	1
		1校	1名
		茨城県	
		牛久市立ひたち野うしく中学校	1
		豊里学園つくば市立豊里中学校	1
		2校	2名
		千葉県	
		印西市立原山中学校	1
		松戸市立第一中学校	1
		2校	2名
		神奈川県	
		相模原市立共和中学校	1
		茅ヶ崎市立松林中学校	1
		2校	2名
		山梨県	
		韭崎町立韭崎西中学校	1
		1校	1名
		沖縄県	
		那覇市立松島中学校	1
		1校	1名
		専攻科入学生出身学科	
		生産システム工学専攻	
		機械工学科卒業生	11
		電子メディア工学科卒業生	5
		電子情報工学科卒業生	5
			21名
		環境工学専攻	
		物質工学科卒業生	11
		環境都市工学科卒業生	6
			17名

留学生紹介

高専と言う新しい世界



3J メイ マー カイン (ミャンマー)

本年4月に電子情報工学科に入学しました。3Jのメイと申します。ミャンマーから参りました。昨年から日本に着きましてそろそろ1年になります。ですが、今でも日本語能力はまだですので授業について行けるのか、同級生とコミュニケーションが取れるのか、不安になっています。まだまだ覚えなければいけないことがたくさんあり、慣れていませんが、先生の方々とクラスメイトに色々助けていただいているので早く慣れて充実した生活を送ることができると思っています。群馬高専を卒業する時、振り返ったら思い出がたくさん残っているように頑張りたいと思います。高専での3年間しっかり実力を蓄えたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

留学を選んだ理由



3C バトオージ エルデネオチル (モンゴル)

はじめまして、3Cのエル力です。モンゴルから来た留学生です。モンゴル高専で勉強していました。私は中学生の頃から日本に留学したかったです。日本の文化とアニメと料理が好きで、特に寿司と納豆が好きです。日本の自然は美しいから留学しようと思いました。去年来日する機会があり、東京で1年間日本語勉強してきました。群馬高専の先生方と同級生が勉強を手伝ってくれて嬉しいです。これから一生懸命がんばります。よろしくお願ひ致します。

ラオスからの留学生です

3K スワサン チンムアチャン (ラオス)



こんにちは。私の名前はスワサンチンムアチャンです。私はサイサムボン県ヌアフォン町オム村という小さな村で生まれました。私の家族は11人で、両親の他、兄弟が4人、姉妹が5人の中の末っ子です。家での生活はとても貧しく、ほとんど毎日のように両親が一生懸命働くのを手伝わなければならないので、勉強する時間があまりありませんでしたが、勉強を頑張らないと、将来、両親のように貧乏になってしまうと思いました。

ラオスの首都ピエンチャンで高校を卒業したあと、奨学金を得る為の試験を受けました。日本に留学できることがわかった時はとても嬉しかったです。また、家族や友人たちとても喜んでくれました。

日本に来て1年間は、東京日本語教育センターで勉強しましたが、今年から群馬高専に受け入れてもらうことができ、とてもうれしく思います。私はまだ日本語が苦手ですし、日本の教育レベルがラオスよりもはるかに高いことから、日本での勉強は大変だろうということを覚悟しています。そのため、一生懸命に勉強したいと思います。周りの日本人たちも皆、勉強熱心ですし、良い人ばかりです。互いに良い友情を築き、文化を学び合い、一緒に努力できることを願っています。将来は、知識豊富で有能な人間になりたいと思います。ここで勉強する機会を与えてくれた群馬高専にはとても感謝しています。

【令和5年度】本科・専攻科学学校行事一覧

4月	5日	入学式
	6日	始業式・新入生歓迎会
6月	7日	授業開始
	12日～13日	健康診断
7月	5日～9日	前期中間試験
	27日	球技大会
8月	26日～31日	前期定期試験
	2日～8日	前期定期試験
9月	17日～9月15日	夏季休業
	9日～9月26日	夏季休業
10月	19日～22日	4年生社会見学旅行
	20日	3年生研修旅行
11月	21日	1年生研修旅行
	22日	2年生研修旅行
12月	27日	後期授業開始
	6日	防災訓練
1月	14日	1・4年生保護者懇談会
	15日	ロボコン地区大会
2月	21日	2・3年生保護者懇談会

11月	4日～5日	工華祭
	11日～12日	デザインコンペティション
12月	11日	英語弁論大会
	21日～28日	後期中間試験
1月	26日	ロボコン全国大会
	27日～1月5日	冬季休業
2月	9日	授業再開
	22日	特別研究発表会
3月	23日～25日	卒業研究発表会
	2日～8日	後期定期試験
4月	22日	特別研究Ⅰ発表会
	2月26日～3月31日	学年末休業
5月	1日～31日	学年末休業
	19日	卒業式・修了式

各クラス正担任からのメッセージと各クラス代表学生の入学にあたっての感想をいただきました。



(教員左から、副担任、三谷校長、正担任)



(教員左から、副担任、三谷校長、正担任)

TEACHER

ようこそ高専へ!

1年1組 正担任 清水 理佳

新入生のみなさん、群馬高専へようこそ! 数ある進路の選択肢の中から、みなさんが群馬高専を見つけて選んでくれたこと、そして受験をがんばってここまで来てくれたこと、本当に嬉しく思っています。

そういう私も群馬高専には戻ってきたばかりで、昨年度まではタイの新しい高専で働いていました。私の仕事は、「高専とは何か」について身をもって伝えることがメインだったのですが、それが本当に難しくてやりがいのある仕事でした。「高専とは何か」というのは、「宇宙とは何か」とか「人はなぜ生きるのか」とかと同じぐらい難しいテーマだと思います。

みなさんは、他校のお友達や近所の人とかに「高専って何?」と聞かれたらどう答えますか? たぶん、今と数か月後では違うことを答えているのではないかと思います。5年後はもっと違うことを言っているかもしれません。今だったらこう答えるかなというのを覚えておいて、時々またこの問いについて考えてみてくださいね。少なくとも、高専って楽しいところ、と言えるように日々を過ごしましょう!

interview

STUDENT

頑張って書きました。

作文が苦手なのでこの文章は二人分の感想を書かせてもらいました。

1年1組(機械工学科) 矢島 玄太

憧れの群馬高専に入学できて、大変うれしく思います。僕は中学校までは自分を隠し、普通を装っていましたが、ここでは素の自分でいられる気がします。

それから、入学前には「授業90分〜。長いな〜。」と思っていた授業時間が、いざ受けてみると一瞬のうちに0分になったように感じられ、僕自身とても驚きました。これも、興味深い授業をしてくださる先生方のおかげです。この先も興味を持ち続けられるよう、頑張りたいです。

1年1組(機械工学科) 松本 爽汰

僕は念願の群馬高専に入学することができ、とても嬉しい気持ちです。

僕は中学一年生の頃から群馬高専に行きたいと思っていました。

僕が入学してから感じた印象は、「めっちゃ自由だな〜。」でした。先生たちからそこまで縛られることなく、自分で考え行動しているところが高専らしいと、感じました。そして、先輩方や先生がとてもフレンドリーなので安心して高専で過ごすことができると感じます。

僕はこの高専でしっかり工学について勉強し、人類や社会に貢献したいと思っています。

TEACHER

成績表に表れにくい能力

1年2組 正担任 吉田 はん

この学校だよりが配布されるころには中間試験が終了して成績表を待っているでしょうか。中学までクラスメートから「勉強ができる人」と評価を受けていたのが、普通または、それ以下という成績になってしまった人は自信を喪失しているかもしれません。

しかし成績表に表れにくい能力があります。問題を解けなくても長い時間考えられる、実験の要領がいい、レポートのまとめ方が上手、面倒見がいいなどです。その能力は社会に出たときに、とても重要なことかもしれないのです。(もちろん学力も重要ですが。) 本人は分からなくても実はクラスメートは気が付いていることがあります。担任が気付いていなくて、学生さんから「* *君はコツコツ努力して偉いんだ」などと教えてもらうことがあります。

自分自身、クラスメートの成績表に表れにくい能力を見つけてください。「周りの人のいいところに気づく」というのも重要な能力です。

interview

STUDENT

授業とカレーライス

1年2組(電子メディア工学科) 石川 蓮稀

入試を終えてから、約3ヶ月がたった今。無事に入学出来た。入学出来て本当に良かったと思いつつ、ついに始まった初の授業。驚いたのは中学校では「授業」と呼ばれていたのがなんと高専では「講義」と呼ばれ、「先生」が「教授」になっていたり……他にも、理科は「力学基礎」「生物基礎」と、謎の「基礎」が付け足してある。「ということは、『力学』『生物』もある? 『基礎』とはどんな違いが?」と胸を躍らせたり、さらに学科別の講義(M科では設計作図、E科では工学実験、J科ではプログラミング基礎、などなど)なんてものも用意されている。「高専、驚くことばかりだ。」と、今でさえ思っている。

そして、高校にもありそうで、実際あんまり見かけなさそうなレアな「学食」。なんといっても学食のカレーライスが美味しい。このカレーライスの辛さと甘さが絶妙なバランスで励みあっている。これは、まさに、「勉強」なのではないだろうか。自分に甘くしすぎて勉強中ずやすやしてしまう、辛くしすぎて体力がもたなくなってしまう、自分への甘さと辛さ、その両方のバランスが大事なんだ、ここ高専に入って思った。「高専は中学校とは違って授業のスピードと難易度がはやくなる。」だから、予習と復習で高専スピードについて行こうと思う。



(教員左から、副担任、三谷校長、正担任)



(教員左から、副担任(当日欠席)、三谷校長、正担任)

TEACHER

interview

STUDENT

みなで助け合って

1年3組 正担任 田貝 和子

新入生のみなさん、入学から2ヶ月が経ち、学校生活にも慣れてきた頃でしょうか。毎日楽しく過ごしている人、まだまだ慣れない人とそれぞれだと思います。1年3組では入学式の次の日に、自己紹介を行いました。自己紹介の前に挨拶ワークを行い、傾聴について学びました。意見は受け止め、批判をしないこと、話は最後まで聞くこと、言いたくないことは言わなくていいこと等を示し、教室は安心安全な場であると伝えました。それが功を奏したのか、この原稿を書いている4月末時点では、思いやりのあるクラスの雰囲気を感じています。挨拶ワークのことをすっかり忘れてしまった人にはぜひ思い出してほしいと思います。そして、勉強や日直などのクラスの仕事において、お互いにフォローし合って学生生活を送ってほしいと思っています。

We never give up

1年3組(電子情報工学科) 今井 敬太

私たちは沢山のの人に支えてもらい、以前から目標にしていた群馬高専に無事入学することができました。入学式では、緊張や期待などの様々な感情でいっぱいでした。しかし、先生や先輩方の温かな歓迎を受けたことで不安が解消され、これからの群馬高専での新しい生活への期待がさらに高まりました。また、今年から親元を離れて初対面の人や先輩方との学生寮での共同生活が始まりました。寮では、今まで経験したことないことをいくつも経験しました。新入生歓迎会では何もわからない私たちに先輩方を中心に部活動について教えてもらいました。どの部活もとても興味がそそられ、部活動見学がとても楽しみになりました。学級内で委員会を決めるときには全員が周りのことを考えて譲り合っているのを見て、この先の1年間をともに過ごす仲間としてとても頼もしいと感じました。ずっと憧れていた群馬高専の学生として、勉強だけでなく普段の生活やいろいろな行事に全力で取り組み、これまで以上に成長できるように頑張ります。

TEACHER

interview

STUDENT

群馬高専で自由を満喫しよう!

1年4組 正担任 横山 孝一

群馬高専は自由な校風で知られている。中学校の友だちが通う高校のようなうるさい校則もないので、髪の色も自由に変えられる。面倒でお金もかかるから多くは黒のままだが、定番の茶髪、金髪、グレー、オレンジ、赤、ピンク、緑、水色などいろいろ見かける。多様性はいまの時代、大いに結構だ。

担任として気になるのは、学生の本分を果たしているかどうかだ。予習・復習の習慣化が大切だが、特に課題レポートは優先的に取り組んでいただきたい。「実験レポート未提出で留年になった」とは、校内でよく聞く話である。言い古されたことばだが、自由には責任を伴う。自由を満喫したいなら、まずはやるべきことをやろう。今日できることは今日のうちに済ませよう。Never put off till tomorrow what you can do today!

高専生活に慣れてしまえば、こんなに自由で楽しい学校はない。みなさんが高専生の誇りと自覚を持ち、楽々進級できることを祈っている。

頑張りを無駄にしない高専生活

1年4組(物質工学科) 佐藤 新奈

私が高専入学を決意したきっかけは、夏休みに行われた体験授業です。その時点では電子情報工学科志望だったので、電子情報工学科の体験授業である「自作オルゴール体験」に参加しました。高専で自分の好きなことをより深く学ぶことに魅力を感じてそれから高専をよく調べ、より楽しく集中できそうな物質工学科に入ることを決意しました。ゲームするよりも、アニメを見るよりも、勉強を頑張って合格することができました。

私が高専に入学して感じたのは、1人1人の個性の強さです。特に、私のクラスである4組では、高専生としての特色が早くも強く出ているような気がします。球技大会や工華祭が楽しみです。

私が高専に入学する事を決めるまでしたことのなかった「努力」と、新しく出会った大切な「仲間」を無駄にしないように、私が目指す「夢」に向かって、勉学も私生活も「自分らしく生きる」と「留年しない」を目標に頑張ります。

1年5組



(教員左から、副担任、三谷校長、正担任)

TEACHER

ようこそ群馬高専へ

1年5組 正担任 石関 正典

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、ご家族をはじめ、皆さんを支えてこられた方々に心よりお祝い申し上げます。

皆さんはこの春、さまざまな夢や目標を持って群馬高専に入学してきたことと思います。一方で、中学校時代よりもはるかに高度な学習内容や、慣れない環境に戸惑ったり、不安な気持ちになったりすることもあるかと思います。まずは焦らずに、予習・復習をきちんと行う、提出期限を守るなど自分にできることから始めて、少しずつ高専での生活に慣れていきましょう。宿題や課題も多くなり大変だと思いますが、体調管理には十分気を付けてください。有意義な学生生活を送るためには、心身ともに健康であることが重要です。

また、混合学級は1・2年生だけです。学科の枠にとらわれず、今のうちからたくさん友達をつくりましょう。3年生からは学科別のクラスになってしまいますが、勉強でわからないことがあった時など、それぞれの学科の得意分野で助け合うことができると思います。5年間の高専生活では様々な人との出会いを大切にしながら、多くのことを経験し、自身を成長させてください。

interview

STUDENT

高専生になって

1年5組(環境都市工学科) 喜多 颯

高専について深く調べ始めたのは中学3年生ぐらいの時でした。調べれば調べるほど、どんどん高専の魅力に惹かれ、オープンスクールや、体験授業に参加した際は、本当に興奮したのを覚えています。

そして今、あの時の強く高専生になりたいという願いが叶い、私は高専生になることができました。入学してから少し経ち生活に慣れ始め、授業もとても楽しいです。90分という少し長い時間ではあるものの、専門知識があったり、とても濃い内容の授業が受けられるのも高専ならではのことだと思います。本当に頑張って高専に入れたことに感謝しています。ですがこの恵まれた環境に今自分がいられるのは、家族だったり、仲間や先輩、さらには先生の方々の支えがあってこそだということを忘れず、勉強には真摯に取り組みたいです。また夢を持ち続け周りの人たちには感謝を忘れず、ここ、高専で学べることを存分に学びたいと思います。

自由も備えているのが高専です。この自由の波に吞まれないよう自分らしく生活して行きたいと思います。

専攻科



(教員左から、副専攻科長、三谷校長、専攻科長、副専攻科長)

STUDENT

群馬高専6年生? 専攻科1年生!

生産システム工学専攻 1年 市川 友己

群馬高専専攻科に入学して最初に感じたのは、多くの学びのチャンスがあることでした。入学早々から、授業や実験、課題などが山積みになっており、充実した学びを実感しました。

また、群馬高専専攻科では、業界との連携を大切にしており、インターンシップや企業説明会があります。これらの機会を通して、最新の技術や業界のニーズを知ることができ、将来の就職にもつながると感じました。

さらに、群馬高専専攻科では、研究にも力を入れており、他大学との共同研究や独自の研究も行われています。専攻科生として、自分なりに興味を持った研究に取り組めることも、大きな魅力です。

ただ、高専専攻科に入る前には、専門性が高く敷居が高い印象を持っていましたが、実際には基礎から丁寧に教えてもらえるため、それほど不安は感じませんでした。むしろ、自分がこれまで学んできたことをさらに深められることで、大きな成長が期待できると思います。

総じて、群馬高専専攻科に入学することは、多くの学びや体験を積み重ねることができるチャンスであり、将来のキャリアにもつながる場所だと感じました。

interview

STUDENT

専攻科という選択肢

環境工学専攻 1年 小保方 直輝

私の兄が専攻科生であったことから、本科入学前から専攻科を考えていた。大学院への進学のしやすさ、大学編入をしなくてよい点から専攻科に入学することを決めた。しかし、専攻科へのイメージはあまり良いものではなかった。同じ研究室の専攻科生である先輩方は毎日レポートをしており、欠かさず研究もしていた。私は専攻科生として無事に修了することが出来るのか不安であった。

実際に専攻科に入学し、早くも1カ月が経とうとしている。私は今、不安という気持ちとともに成し遂げやるといふ闘志の念を抱いている。専攻科へのイメージは変わらず、レポートやTOEIC、研究と悪戦苦闘することになるだろう。しかし、これらを成し遂げられれば、今の自分とは違う新しい自分になれると確信している。この2年間という短い期間で自分を磨き将来のために色々な選択肢を増やしておきたい。勉強や研究だけでなく本科ではできなかったことに挑戦し、趣味を増やして鮮やかな生活を送りたいと思う。

各学科の先生からメッセージをいただきました。

機械工学科 機械工学科の新入生の皆さんへ

機械工学科長 榎本 弘



新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。機械工学科一同は皆さんを心から歓迎いたします。

これが発行されるのは6月下旬すでに中間試験が終了して羽を伸ばしているかもしれません。90分授業には慣れたと思います。が、いかがでしょうか。機械工学科では機械構造、材料、プログラミングなどを広く学習し、機械を設計・開発するのに必要な知識を習得します。まさにものづくりの基盤となる内容のカリキュラムを組んでいます。

最近では多くの企業から高専生が重宝されています。求人も多いです。では普通高校から工学系大学に進んだ大学生と高専生との違いは何でしょうか？ それはモノづくりを学生時代にどの程度経験したかの差ではないかと予想しています。本校機械工学科では入学直後から3年間工作実習として色々な工作機械を体験します。4年生では3Dプリンタも駆使して課題を仕上げます。実習だけでなく座学でも勉強します。加工作業を経験した後での学習ですから、理解が全然違います。1年生の皆さん、頭だけでなく体も動かして機械工学を学びましょう。期待しています。

電子情報工学科 勉強とコンピュータゲームの関係？

電子情報工学科長 大豆生田 利章



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これから五年間、電子情報工学科での勉学に励み、コンピュータ自体のソフトウェアとハードウェアのみならずコンピュータを使った電子機器も扱えるエンジニアになることを目指してください。

さて、ほとんどの人はコンピュータゲームの中にロールプレイングゲーム (RPG) と呼ばれるものがあるのを知っているでしょう。RPGでは最初は弱い敵と戦うことでレベルアップしていき、様々なアイテムや戦術を駆使して敵を倒す経験を積み重ね、ラスボスを倒すというのが大きな流れです。実は、勉強もこれに似ているところがあります。低学年では

基礎的な内容を確実に身につけ、高学年ではより難しい内容を試行錯誤しながら理解する経験を積み重ね、卒業時には様々な問題を解決できるエンジニアの卵になるという流れです。

ゲームでも勉強でも最後の目標に到達する途中で、何をしていたか分からなくなったり、行き詰ったりするのは当たり前です。そのようなときは先生や友人などの周りの人の手を借りてもいいのです。簡単にあきらめずに、最後まで努力をすることを惜しまないでください。

電子メディア工学科 電子メディア工学科新入生の皆さんへ

電子メディア工学科長 富澤 良行



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学から2ヶ月ほどが経ち、最初の難関である中間試験も終わり、高専での勉強・生活に慣れてきたことと思います。

電子メディア工学科(E科)は、エレクトロニクスに関連する分野の学問(電子が絡む物理現象を、ものづくりに応用する勉強)を行う学科です。この中にはIT(情報技術)も含まれます。E科では、「社会の変革に負けない技術者を育てる」ために、基礎学力の習得に重点を置いた講義や実験実習を行っています。さらに、専門科目として、「電子材料」・「情報通信」・「エネルギー」の3分野を中核に置き、基礎から応用までを系統的に学べるように、高学年に進むにつれ専門科目が多くなるように

楔(くさび)形に授業科目を配しています。専門を修めるには、基礎からの地道な積み重ねが必要です。皆さんには、毎日の継続した地道な学習を期待します。

E科は、学習内容の成果が社会のあらゆるところに生かされ、日々の生活に潤いを与え、生活がこの上に成り立っていることが実感できる学科です。E科学生の将来の姿である科学技術の研究・開発・製造に携わる者は、学習内容の成果が日々の生活に役立っている光景を目の当たりにしています。研究者・技術者の冥利に尽きるところです。皆さんもぜひこの醍醐味を味わってみましょう。

物質工学科 物質工学科から新入生の皆さんへ

物質工学科長 羽切 正英



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。物質工学科教員一同、皆さんのご入学を心より歓迎いたします。

物質工学科の皆さんの学びの中心となる「化学」は、比較的若い学問です。数学や物理学、天文学などが古代や中世に誕生したのに対して、ラボアジェが確立した近代化学に立脚しドルトンが原子説を唱えたといわれるのが1803年。色々解釈はありますが、まだ学問としての化学が生まれて200年ほどしか経過していないことになります。そして皆さんは、その化学の世界にこれから、どう短くみても5年、長ければ一生、つまり何十年と身を置くことになります。これは、200年余の化学の歴史の中のかなり長い時間を占め、きっとこの間にも化学の世界には劇的な変化、成長があると思います。皆さんはぜひ、化学の世界の成長を眺める傍観者になるのではなく、これから化学という学問を支えていく、化学の係る産業を支えていく、といった気概で、勉学に励んでください。

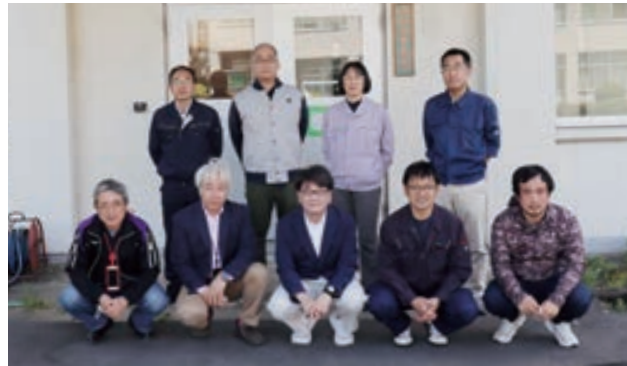
また、皆さんには日々の勉強だけでなく、沢山の友人を作り、豊かな人間関係を育んで頂きたいと思います。物事に悩んだとき、自分の知識では解決し得ないような課題に直面したとき、きっと友人が助けになります。皆さん自身も、そういつたときに友人を助けてあげられるような気遣いや愛情、豊富な知識を持った人を目指してください。

わたしたち教員は、これらのことが実現するよう皆さんを応援し、サポートしていきたいと思っております。一緒に頑張りましょう。

環境都市工学科

C科へようこそ

環境都市工学科長 先村 律雄



C科(環境都市工学科)へようこそ。1Cのみなさんは、これから5年間、われわれが社会生活をする上で必要な社会基盤に関する専門科目を学びます。

橋・ダム・道路・鉄道・港・水道等の社会基盤は、地球・自然を相手にするため、たくさんのエンジニアが知恵を出し合いながらつくり上げていきます。個々の能力も大事ですが、相手に信用される人物でなければ能力を発揮するチャンスが訪れません。エンジニアは信用第一と心得ましょう。

人に信用される第一歩は“あいさつ”と“感謝”です。“おはようございます”、“こんにちは”、そして“ありがとうございます”です。C科教職員も“あいさつ”、“感謝”をみなさんとともにおこないます。信用関係を築きましょう。

信用の次は学びです。どの科目も基本問題を、何度も何度も繰り返し理解しましょう。繰り返しのプロセスで、一度でもよいので、おもしろいと感じましょう。C科では週に2回、放課後にサポートセンターを開設していますので、上手に活用してください。さあ、いっしょに楽しい高専生活にしましょう。

一般教科(人文科学)

光り輝く未来のために！

一般教科長(人文科学) 宮川 剛



みなさんは技術者や理科系の研究者を目指して本校に入学しましたが、優れた技術者や研究者として活躍するには、人文科目の授業が大事なことをご存知でしょうか？

グローバル化の進んだ現代では、活躍の場は日本という枠に収まりません。言うまでもないことですが、世界の人々とコミュニケーションをとっていくためには「英語」の勉強が欠かせません。われわれは言葉を使って思考します。物事を深く思考するためには、言葉(とくに日本語)に関わる知識と言葉の運用とを学ぶ「国語」の勉強は必須です。

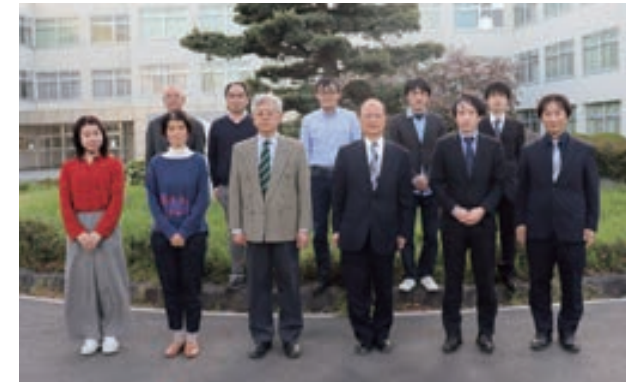
また、本当に優れた技術者や研究者は、自分の研究や仕事で社会の中で、人類の歴史の中でどのような意味を持つのかを常に問い続けているものです。歴史や政治・経済などの「社会」の勉強が大事になってくるのです。さらに、よい仕事をするためには、自己管理を徹底して、自らの心身をベストな状態に保つことが基本になります。「体育」の授業でそれを学びます。

人文科目をしっかりと学んで、みなさんが光り輝く優れた技術者や研究者に育っていくことを願っております。

一般教科(自然科学)

短き青春のこの幾年

一般教科長(自然科学) 宇治野 秀晃



新入生のみなさんの多くが、そう実感してはいないと思いますが、みなさんが本校で学ぶ歳月は、長い人生において、まさに束の間とも言えるべきものでしょう。時代を問わず、若者の多くが、十代後半から二十代前半の間に、人生の進路を見定め、それぞれの道を歩み始めることを思う時、みなさんが今まさに踏み出そうとしている短き青春の日々の重さを、ひしひし感じずにはられません。まさに言うは易しでしかありませんが、自らを深く見つめ、決断にあたっては勇気と覚悟を持ち、一意的な正解などない人生に、未来の可能性を広げるべく、具体的な努力を惜しまないでほしい、そう願います。

そんな挑戦にはつきものですが、努力が空回りしたり、思うような成果につながらなかったり、涙することもあるでしょう。そういった熱い涙の中にこそはじめて映し出される、それまで夢だにしない未来予想図がきっとあります。学びの道に挑み続けるみなさんの苦悩や涙、そして気まぐれに降りてくる達成の喜び、その先には、それぞれの経験と知性に裏打ちされたonly oneの未来への扉が、少しずつ、でも確実に開かれていくことでしょう。健闘を祈ります。

教育研究支援センター

工房を新設します！

教育研究支援センター長 木村 清和



本校には学生・教員の研究と授業を支援するため教育研究支援センター(以下、支援センター)があります。本年度から支援センターに新しくアントレプレナーシップ教育工房として「トライアルファクトリ」と「リアライズスタジオ」を新設します。トライアルファクトリは学生の皆さんのアイデアを具現化する試作の場として情報基盤センター内に12月に開設を目指して準備を進めています。リアライズスタジオは情報・デジタル分野の発案を熟成させ具現化する場として群嶺会館2階に9月に開設する予定です。皆さんの自由

なアイデアや構想を形にするため技術職員の高い技術と技能でバックアップします。工房の詳細については別の形でお知らせしますので、ご期待ください。

最後に7月末より情報基盤センターの改修工事に伴い、支援センターを図書館2階に移転いたします。技術職員に質問や用事があるときは図書館2階までお越しください。よりよい学びとアイデアの具現化のため、支援センターはみなさんに寄り添った支援を心がけています。

総務課(総務)

『総務課』って何してるって？

総務課長 渡辺 英雄



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けの変更があった中で高専の「学生」としての生活はいかがでしょうか。

管理棟の1階と2階には総務課という部署があります。みなさんには馴染みのない部署ですが、仕事を簡単にご紹介します。

総務課はふたつの事務室に分かれています。管理棟2階では「総務」という分野を担当し、1階では「財務」という分野を担当しています。別室になっているのは、統合前の部署である庶務課と会計課の名残りです。

2階にある「総務」は、総務係と人事係の2係があり、主な業務は次のとおりです。

【総務係】入学式や卒業式・修了式などをはじめとした各種学校行事の実施、学校の主な会議の開催、学校の広報など

【人事係】教職員の採用や異動、給与計算及び教職員の研修など

一方で1階にある「財務」には、財務係、経理係、研究協力係、施設管理係の4係があり、主な業務は次のとおりです。

【財務係】学校の予算や入学料・入学検定料・学生寮の寄宿料の管理、会計監査など

【経理係】授業料の納入、物品の購入・管理、旅費、謝金など

【研究協力係】研究推進、外部資金の獲得、地域企業等との連携や人材育成、技術支援など

【施設管理係】学校環境の整備や土地・建物の維持管理など

このように総務課の仕事は、聞き慣れないような業務を担当していますが、皆さんが、日々快適に勉強できるように見えないところの環境整備に努めています。

学生の皆さんの学修・課外活動・社会貢献等の活動が安全・安心に行えるようにひっそりと、でもしっかりと応援していきます。

学 生 課

皆さんをサポートします

学生課長 湯本 直哉



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。学生課長の湯本です。少しずつ新型コロナウイルスによる制限が緩和されはじめ、学生生活も100%ではありませんが従前のような活動が行えるようになってきました。勉強以外にも皆さんが楽しんでいただけるよう、球技大会、工華祭、研修旅行を今年度は実施する予定です。

私たち学生課は、みなさんが充実した学生生活を送れるよう手助けするための存在であり、決して敷居の高い場所ではありません。ちょっとした困りごとでも遠慮なく声をかけて下さい。私自身も入職してから30数年になりますが、そのほとんどを学生のみなさんと過ごしてまいりました。

学生と話すこと、学生が喜ぶことが大好きで、学生に関わる仕事が出来

ることに大きな喜びを感じています。学生の皆さんが心身ともに充実した学生生活を送りそれぞれの希望する会社や大学進学に向けて頑張る姿を応援していきたいと思います。

これからも皆さんの立場に立って取り組んでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

各学年主任より

新学年になった学生へ、学年主任の先生方からメッセージをいただきました。

2学年

中だるみなんてするわけない

第2学年 学年主任 碓氷 久



高専の2年と3年は中だるみをする、なんてことをよく耳にします。1年生のときは希望に満ちていて、4年、5年では進路に向けてまっしぐら。普通高校に進学した中学の同級生は、2年、3年で頑張って受験勉強しているのに、高専生は大学受験もないし、先のことを真剣に考えるにはまだ

早い。でも、今年の2年生は違うようですね。大学受験がないということも高専のいいところ。他の何かのためではなく、自分のために、自分にとって本当に大事な勉強に力を入れられる。やりたいことがいっぱいあって、中だるみなんてしている暇はない。やりたいことが見つからない人も、一生懸命悩まなきゃいけない。1年のときの勢いそのままに、いや、それ以上に加速しています。1年のとき、微分が正だったけれど、2年になったら、更に微分の微分が正になっています。

3学年

3年生の皆さんへ

第3学年 学年主任 中島 敏



3年生の皆さん、充実した毎日を過ごすことができているでしょうか。

高校に進学した友人たちは、今年一年は受験生として大学入試などに臨んでいくことになるでしょう。皆さんは受験のための勉強、すなわち受験テクニックなどに労力を費やすことなく普段通りの学習を続けていくことができる環境にあります。ただし、これは努力を全くしなくて良いという意味ではありません。

すでに学習習慣を築いた学生さんにとっては釈迦に説法ですが、もし、試験毎に実力を積み上げていくより、毎回瞬発力で乗り切ってきた方が居たとするなら、今年は、勉強の仕方を変えて下さい。基礎を積み上げていないままだと、飛び越えるべきハードルは徐々に高くなってしまいます。それから、夜の睡眠を大事にして、授業中は学習内容に集中しましょう。授業中にさまざまなことを学び取るのが最も効率のよい学習方法になります。

今年は、工華祭も予定されています。楽しみですね。その他にも、勉強以外のやりたいことも沢山あると思います。乙張りをつけながら様々なことに挑戦し、もがき続け、時には失敗してもよいので、自己実現できる一年にして下さい。

4学年

粛々と突き進む時です。

第4学年 学年主任 五十嵐 睦夫



この学年は、新型コロナウイルス蔓延防止のため入学直後から遠隔授業体制に突入した学年でした。そのように通常でない状態で開始した高専生活でしたが、幸いにして、学習活動はそれなりに進行しつつあります。もしかし

たら、なまじ途中からでなく最初から遠隔授業体制であったことが功を奏したのかもしれません。特殊な状況に馴染めず身を持ち崩す学生も上級生に比べれば意外と少数にとどまり、胸をなでおろす日々です。

しかし、安心してばかりはいられません。今後は高専生活の後半戦です。1年後には段々と進路が確定していくことになるわけですから、粛々と学習活動を続け、各自の進路を最大限に開拓すべき時です。先を見据えて突き進むことを期待しています。

5学年

これからの勉強とは？

第5学年 学年主任 森田 年一



5年主任の話なので、進路の話をするべきなのかもしれませんが、これが発刊される頃には多くの学生が進路を決定しているかと思うので、ここでは、進路の話ではなく、これからの皆さんの勉強・学問に対する接し方・関わり方について、お話しします。これまで4年間、高専生として勉強をして

きた皆さんは、勉強は、単位を取るための・進級するための・クラス内順位を上げるための勉強ではなかったかなと思います。ところが、本来の勉強・学問とは、そのようなものではありません。身に付けることで人々の暮らしをより良くできる学問、単なる知識の習得ではない社会貢献に活かせる学問であるべきです。進学・就職後も含めて、これからの人生では、そのような観点で勉強・学問に関わっていけると皆さんにとっても実りある豊かな人生になるのかなと思います。

Arrival greeting 着任挨拶

企業の研究者から高専教員に

一般教科(自然科学) 准教授 **石川 英司**

本年度4月より、一般教科(自然科学)の准教授として着任しました石川英司と申します。新卒で食品企業に就職して以来、27年間に渡り研究開発に従事してきましたが、この度、高専教員としてセカンドキャリアをスタートすることになりました。

社会人ドクターとして東京農工大学やベルギー王国ゲント大学で学際的に学ぶ機会に恵まれ、専門領域だけでなく複合領域にわたって、知見を広めることができました。また、ベルギー駐在中には、ベルギービールやフランスワインに親しみ、随分詳しくなりました。自分のキャリアを振り返って見ると、この時期がアイデンティティ形成に重要だったと思います。コンピテンシーが高い年齢で、様々な価値観に触れることで、なにより“どう働か、どう生きるか”ということについて考えを深めることができました。

専門分野は、微生物機能の産業利用です。分かりやすく言えば、麹菌・酵母・乳酸菌などを使って、発酵食品を開発する研究を行ってきました。民間企業での経験を活かして、地域社会に役立つ研究を目指したいと思います。教育者としては、駆け出しなので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。



Profile

- 出身地** 岡山県倉敷市
- 前職** ヤクルト本社中央研究所 主席研究員(微生物利用研究室室長)
- 最終学歴** 広島大学大学院博士課程前期修了、東京農工大学にて論文博士を取得 学位:博士(農学)
- 研究分野** 応用微生物学、醗酵工学
- 趣味** 剣道、登山、釣り
- 座右の銘** 志は高く、姿勢は低く

よろしくお願いいたします

一般教科(自然科学) 助教 **大森 祥輔**

令和5年4月より群馬工業高等専門学校一般教科(自然科学)助教として着任いたしました大森祥輔と申します。昨年度まで早稲田大学で教鞭をとっておりました。専門分野は数理物理学、応用数学で、本校では数学科目を担当します。群馬県及び高等専門学校共にこれまで馴染みがなく、全くの初心者ですが、教職員の皆様や学生の皆様、保護者の皆様から色々とお教示いただきながら、本校で教育・研究に努めていければと思っております。

現代社会は非常に多様化が叫ばれております。私自身もこれまで、数学、実験物理学(工学)、理論物理学という、近いようで全く異なる三つの環境下で研究・教育を行ってきました。これらは、求められる能力や文化、答えにたどり着くためのプロセスが異なります。これらの経験と、多様な美しさと調和を有する宇宙や自然現象の研究を通して、専門性に偏りすぎることなく幅広い視野を持つて多面的に物事を捉えることの大切さ、多様な価値観を持つことの大切さを皆様と一緒に勉強していく所存でございます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



Profile

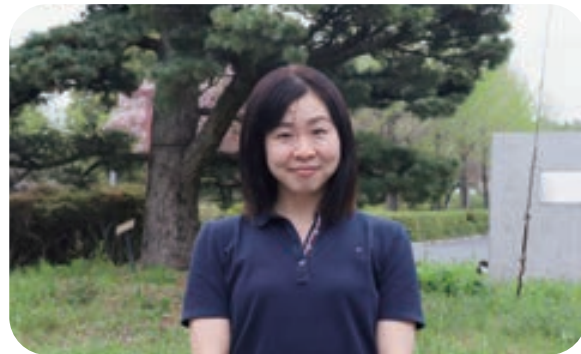
- 出身地** 長野県
- 前職** 早稲田大学理工学術院 講師
- 最終学歴** 早稲田大学大学院先進理工学研究科物理及応用物理学専攻 後期博士課程 修了 学位:博士(理学)
- 研究分野** 数理物理学、応用数学
- 趣味** 読書
- 座右の銘** 学ばばいと思われば則ち罔し。思えば学ばばいと思わば則ち罔し。

またよろしくお願いいたします

一般教科(自然科学) 准教授 **清水 理佳**

令和5年4月1日に群馬高専の一般教科(自然科学)に戻って参りました、清水理佳(しみずあやか)と申します。平成25年に群馬高専に就職し、その後、令和3、4年は国立高専機構本部事務局の国際参事補としてタイにある2つの新しい高専のうちのひとつであるKOSEN-KMITLという高専に派遣されて、現地のタイ人の教職員のみなさんと一緒に働いてきました。タイ人の学生たちに英語で数学の授業をしたり、英語とタイ語と日本語でクラス担任をしたり、タイ人の先生たちと数学のカリキュラムについて考えたり、寮のあり方や規則について考えたりと、色々なことをしました。サポートいただいた群馬高専の教職員のみなさん、ありがとうございました!また、オンラインで現地学生とつながってくださった学生のみなさん、ありがとうございました!!

そしてこの度、群馬高専に帰って参りました。群馬高専の春は相変わらず草花がきれいでもとも春らしくて、嬉しい気持ちです。学生たちが大きくなっていた(3年生が専攻科生に!)のにも驚いたし嬉しくなりました。今年は本科1年生の担任をさせていただくので、みんなと新しい気持ちで学んでいけたらいいなと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



Profile

- 出身地** 山梨県
- 前職** 国立高専機構本部事務局 准教授
- 最終学歴** 大阪市立大学(現大阪公立大学)大学院理学研究科数物系専攻後期博士課程修了 学位:博士(理学)
- 研究分野** 結び目理論
- 趣味** ムエタイ
- 座右の銘** ไม่เป็นไร (マイペンライ) (No problemよりも強力な言葉です。)

時代の流れに翻弄されないように

電子情報工学科 准教授 **西山 勝彦**

本年度4月より、電子情報工学科に准教授として着任しました西山と申します。私は、昨年度まで石川県河北郡津幡町(金沢駅から車で15分程度です)の石川高専に勤務し、プログラミングに関する教育を主に行ってきました。石川県は、前田家ゆかりの歴史的建造物があり、また海鮮系の食べ物も充実しているので一度訪れてみるのも良いかもしれません。出身地は、茨城県土浦市(つくば市の中心から自動車で30分程度です)で久しぶりに関東地方に戻って来たという感じで、どこか安心感を覚えています。

専門分野は、タンパク質等生体分子の挙動を人工知能やコンピュータシミュレーションにより解析することです。昨今、人工知能は、人の生活を便利にするとともに人から多くの仕事を奪うと言われています。これに関して否定的な意見もありますが、実際に使用してみますと強ち嘘ではないのかなと感じることもあります。時代の流れに翻弄されないように、人工知能との距離感を自分なりに持つて生きていくことが大切なのかなと思っています。

まだ、分からないことも多く、教職員の皆様、学生の皆様にご迷惑をおかけしてしまうことも多々あるかもしれませんが、精一杯努力していきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



Profile

- 出身地** 茨城県土浦市
- 前職** 石川工業高等専門学校 電気工学科 准教授
- 最終学歴** 早稲田大学大学院 理工学研究科 ナノ理工学専攻 博士課程 修了 学位:博士(工学)
- 研究分野** 複雑系のシミュレーション
- 趣味** テニス(サークルでしていただけたので、ほぼ自己流です)、映画鑑賞
- 座右の銘** 賢者は他者の経験から学ぶ

Arrival greeting 着任挨拶

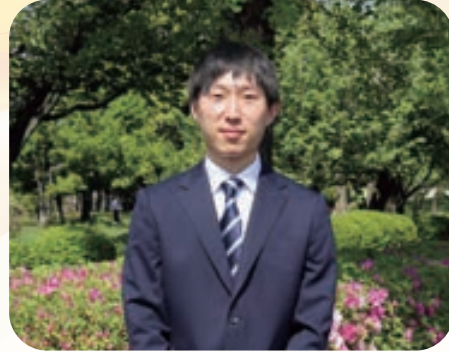
つまずいたときはチャンス

電子情報工学科 助教 **李 沛譲**

今年2月より群馬高専に着任いたしました李と申します。これまでは前橋工科大学で学部から博士課程まで対人支援ロボットを研究しておりました。今回はじめて学ぶ立場から教える立場に変わって戸惑うことも多いですが、頑張っ経験を重ねていきたいと思ひます。

私の専門分野はロボット関係で、大学の研究室では企業との共同研究をよくやっていたため、装着型アシストロボット、全方向移動のロボット、ゴルフバッグ自動搬送機、定駆動力機構の電動リフト台車などの実機を研究開発してきました。ロボットはハードからソフトまで広い知識が必要ですが、思うように動いたときはすごく達成感があります。また、研究の過程で指導教員との意見の食い違いや、つまずくこともよくありました。最初は少し戸惑いがありましたが、今は逆に「チャンスが来た!」と思うようにしています。順調に進む研究よりは、つまずいて工夫を重ねた方がずっと良い研究になるからです。実際にそういう研究だけが学会で最優秀賞や優秀賞をいただけて、指導教員とすごく喜んだ記憶があります。ですので、学生皆さんもぜひ困難なときはチャンスだと思ひようにして、積極的に挑戦してほしひと思ひます。

着任したばかりで未熟な点が多いですが、皆様の期待にこたえられるように教育と研究を努力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いしします。



Profile

- ①出身地 中国河北省
- ②前職 前橋工科大学大学院 博士課程
- ③最終学歴 前橋工科大学大学院 工学研究科システム生体工学専攻 修士課程修了 学位：修士(工学)
- ④研究分野 移動アシストロボット、装着型アシストロボット
- ⑤趣味 コーヒー、けん玉
- ⑥座右の銘 らせん階段を上るようにして研究する

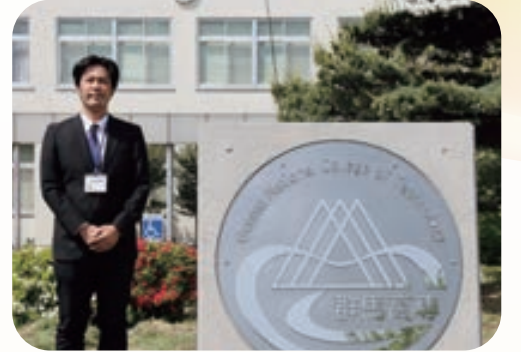
ものづくりの視点でチャレンジを

物質工学科 助教 **安西 高廣**

4月より、物質工学科に助教として着任しました安西高廣と申します。以前高校で化学の講師をしていたことがあり、久しぶりに教室の黒板やチョークを見て、ワクワクすると同時に、気が引き締まる思ひです。高専教員として一日でも早く学生の皆さん、保護者の皆さん、教職員の皆さんのお力になれるよう、取り組んでまいります。

もともと薬を作りたいと化学科に進学したのですが、いろいろなご縁とめぐり合わせから、現在は生物寄りのタンパク質科学を専門にしています。特にタンパク質の中でも抗体分子に興味があり、改変抗体や武装化抗体の研究に注力しています。前職で直接開発に携わった抗体が大腸がんの治療薬候補として臨床試験入りしており、将来多くの患者さんを救えるようになることを期待しています。

医薬品に限らず、化学製品や測定装置などの多くが欧米で開発されたものであり、残念ながら日本での開発は大きく遅れているのが現状です。しかし、群馬高専にはそのような現状を打破するようなチャレンジ精神(高専スピリッツ)をもった学生さんがたくさんいることを、私たちは知っています。ものづくりの視点を持って、新たなチャレンジをする学生さんをサポートする、そのような教育・研究活動に取り組んでいきたいと思ひます。今後ともどうぞよろしくお願いしします。



Profile

- ①出身地 大阪府吹田市(転勤族で兵庫、広島、徳島、神奈川と各地を転々)
- ②前職 国立がん研究センター先端医療開発センター 研究員
- ③最終学歴 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻 博士後期課程 修了 学位：博士(生命科学)
- ④研究分野 タンパク質科学・分子細胞生物学
- ⑤趣味 博物館めぐり・大学研究機関グッズ集め
- ⑥座右の銘 今を懸命に生きる

皆さま、はじめまして

物質工学科 講師 **和田 善成**

令和5年度4月より、物質工学科に講師として着任いたしました和田善成と申します。大学院博士後期課程を修了後、複数の大学にて研究員や講師として研究および学生教育に携わってきましたが、この群馬高専が私にとっての高専デビューの場、「はじめまして」となりました。4月からの数ヶ月、初めての高専に戸惑うことも多く、既に皆さまには大変お世話になり、日々学ばせていただひております。一日でも早く学生の皆さま、保護者の皆さま、教職員の皆さまのお力になれるようさらに精進して参りたいと思ひます。学生の皆さま、ぜひ群馬高専のことを色々教えて下さい。

専門分野として、化学工学分野の中でも溶液中から結晶粒子群を製造する「晶析工学」を中心に研究を行っています。学生時代には、日本の製塩プロセスの効率化に向けた塩化ナトリウムの結晶成長速度を高める手法の開発を行ってきました。近年では、極めて小さい泡であるファインバブルや非常に高活性な気体であるプラズマなどを利用したナノサイズの結晶粒子群の製造だけでなく、環境水中の有害物質の分解などにもチャレンジしています。

「生徒」ではなく「学生」である皆さまの「勉強」が「学問」(勉めを強いられる→自ら学び問ひ)に切り替わり、より社会に貢献できる技術者へと成長するための手助けとなれるよう、私自身も大きく成長していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いしします。



Profile

- ①出身地 静岡県浜松市
- ②前職 神奈川工科大学 応用バイオ科学部 応用バイオ科学科 専門教育講師
- ③最終学歴 千葉工業大学大学院 工学研究科 工学専攻 博士後期課程 修了 学位：博士(工学)
- ④研究分野 晶析工学・反応工学
- ⑤趣味 塩コレクション・テニス
- ⑥座右の銘 日進月歩

新たなスタート

物質工学科 助教 **深澤 永里香**

令和5年度より物質工学科助教に着任しました深澤永里香(ふかさわえりか)と申します。新潟大学で学位を取得後は博士研究員を半年務め、群馬高専へ参りました。何もかもが新しく学びとチャレンジ続きの日々を過ごしております。現在は物質工学科の先生・職員の方々に助けてもらってばかりですので、一日でも早く皆様のお役にたてるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いしします。

新潟大学では物理学を専攻してきましたが、研究テーマは「有機半導体を用いた新しい放射線検出器の開発」と化学や材料の知見を必要とするテーマを扱っておりました。人間の五感では検知できないもの、実体が掴めないものをデータとして分かるものにしてくれるのがセンサや検出器です。そこにはセンシングに関わる物理プロセスの理解や用いる材料の性質、出力信号の処理や解析といった多分野にわたる知識や技術が詰まっています。物質工学科では材料に焦点を当てた研究を行いたいと考えており、挑戦も多くなると思ひますが学生と楽しんで実験できたらと思っています。

研究も教育も初めは手探りの中ですが、失敗を恐れずに学生の皆さんを見習って何事にも挑戦する所存です。これからどうぞよろしくお願いしします。



Profile

- ①出身地 栃木県那珂川町
- ②前職 新潟大学大学院自然科学研究科 博士研究員
- ③最終学歴 新潟大学大学院自然科学研究科 数理物質科学専攻 博士後期課程 修了 学位：博士(理学)
- ④研究分野 センサ材料、電子材料、放射線検出器開発
- ⑤趣味 ダンス、ヨガ、音楽
- ⑥座右の銘 やれることは全てやりきる

Arrival greeting 着任挨拶

地元で心機一転

学生支援係(看護師) **大久保 智恵美**



4月1日から保健室で非常勤看護師として働いている大久保智恵美と申します。
私は、元総社南小学校、元総社中学校の出身で、幼い頃に来た工華祭で楽しそうに実験をする学生さんの姿にワクワクしたことをよく覚えております。
その高専に職員として勤務する日が来るとは、人生は本当に分からないものだと感じております。
長年病院で勤務してまいりましたが、教育現場で働くことは初めてで、今までに経験したことのないことが多く、とても新鮮な毎日です。
不慣れで頼りない部分が多いと思いますが、学生さん、保護者の皆さん、教職員の皆さんのサポートができるよう精一杯頑張ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

Retirement greeting 退任挨拶

退任の挨拶

前物質工学科 教授 **太田 道也**
(鶴岡工業高等専門学校長)



私が群馬高専に着任して39年、60周年を迎えた群馬高専の半分は私の在職年数と重なります。このような長い期間、歴代校長先生はじめ多くの教職員の皆様方に大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。
在職中の群馬高専は必ずしも平坦ではなく、学科増設や学科改組に伴う名称変更、専攻科設置、独立行政法人化、専攻科における特例適用の認定、大学ー専攻科共同教育プログラムの認定など大きな変革期を次々と乗り越えております。また、昨今では若者人口が年々減少の傾向にあり、小中学校の統合や全国の私立大学の定員割れなどにつながる要因の一つとなっており、「今、高専はどうあるべきか」という問題はすぐそこまで来ています。ブレない学科運営を維持し、物質工学科を、群馬高専をより良くするためにはどのようにするのが望ましいのか、などを話題にして学科の教職員の皆さんと議論したことを思い出します。
一方で、着任当時は、高専は研究するところにあらずの時代でしたので、夕刻からの卒研に取り組む学生との時間が一番楽しい時間でした。その後、研究環境が整うにつれて国内外の学会に一緒に行ける時代になりました。シカゴでのアメリカ化学会では一緒に発表に参加した学生のおかげ

で白川秀樹先生に群馬高専で講演してもらうことができました。本当に思い出せばきりがありませんが、今や彼らが社会に出て活躍する姿を見たり、耳にすると、独りよがり、少しは彼らの今に貢献できたのかなと思ったりもしました。
さて、私はこの4月1日付で鶴岡高専に勤務しております。鶴岡高専は第1ブロックに所属していて、群馬高専とはまた違った地域性を活かした特徴のある高専です。
が、まさに東北地区、5月を迎えようとしている時期でも肌寒く感じます。ちなみに、「雪のふるまちを」という歌の作曲者は鶴岡市出身で、冬に降り積もる雪風景を曲にしたそうです。これから新緑の芽が成長して、緑の葉をたたえ、きれいな花を咲かせ、鳥や昆虫が飛び交う季節になると期待しております。皆様方もぜひ鶴岡にお越しください。
最後に群馬高専の更なる発展と、皆様方のますますのご健勝を祈念しております。

各施設から

● 学生相談室

学生相談室より **学生相談室長 伊藤 文彦**

若い頃は人生に対する不安などから、悩むことがあります。青春時代は悩み多き時期です。月曜日から金曜日まで、カウンセラーに学校で待機していただいておりますので、お気軽に相談室をご利用ください。心の平安を得るきっかけとなるかもしれません。相談室の場所は保健室の隣です。
ご家庭でも折を見て楽しい場所、落ち着ける場所はどこか尋ねてみてください。自室、教室、部室、寮、友人宅などといった回答が得られる場合には、問題はありません(※高専生が頻繁に出入りしているファミリーレストラン、ファストフード店でもよいと思います)。そのような場所がないという場合には、ご家庭でお客様の居場所を作ってあげてください。どうぞよろしくお願いいたします。



学生相談室を利用しよう

《学生相談室を利用するには》

- ◆保健室に連絡してください。
(保健室でも相談できます。)
☎027-254-9065(相談員 藤川(看護師))
- ◆保健室が不在の際は、インテーカーに連絡してください。
インテーカー 学生課学生支援係
☎027-254-9058(学生支援係インテーカー)
※インテーカーとは・・・
相談を希望する学生や関係者の話を最初に聞き、援助のしかたを判断する人のことです。
話の内容によっては適切な相談先(カウンセラー・相談員・校医など)に取りつきます。
- ◆電子メールでも予約できます。
✉soudan@gunma-ct.ac.jp
- ◆家族の方からの相談も受け付けています。

《開室日と担当者》

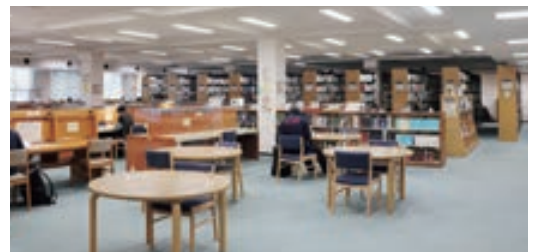
- 月曜日 15:00～18:00
坪田カウンセラー
- 火曜日 15:00～18:00
中村カウンセラー
- 水曜日 13:00～16:00
内山カウンセラー
16:00～18:00
※予約状況により開室
- 木曜日 15:00～18:00
中村カウンセラー
- 金曜日 15:00～18:00
内山カウンセラー
- 相談員(看護師)については、保健室で相談出来ます。
- 不定期(必要に応じて)*要予約
河合カウンセラー

● 図書館

理系の最後の決め手は母国語です。

図書館長 **田中 英紀**

皆さんは、近い将来に自分の進路を自分自身で決定しなければなりません。その際、就職・進学を問わず、志望動機を書面で提出することが必須です。
これが大変厄介な代物で、AIや塾で教えてくれるものではなく、自分自身の独自性を表現した内容でなければ合格は望めません。この独自性を表現するには、母国語力(日本では国語)を向上させる以外に方法はありません。販売されているハウツー本の内容は、基本的に転載が禁じられていますし、審査する側は全てお見通しです。
英語も中国語でも言語は全て共通に、話す、聞く、読む、書くの4つの能力が必要です。この4つの能力はお互いに関連していて、ひとつだけ極端に高い、あるいは低いことはなく、ほぼ均等であると言われております。したがって、どの能力も少しずつしか向上しないようです。
就職すると理系も文系も関係なく、メールやチャットも含めて社内外の対応は全て文章で行います。理系だけでなく、文系科目にも強い二刀流は、魅力的ではないですか？



各施設から

● 情報基盤センター

Teamsでリモート、ペーパーレス化が進んでいます！

情報基盤センター長 布施川 秀紀

書類を作るならWord。表計算をするならExcel。プレゼンするならPowerPoint。という人は多いと思います。これらに加えて、最近はリモートワーク・遠隔授業にZoomやTeamsが使われています。

本校では、2020年初めの新型コロナウイルス感染症の拡大により登校が制限されることになりました。この時にはすでに、高専機構ではMicrosoft365の包括契約が行われており、Teams等が使える環境が整っていました。その結果、1ヶ月程度でTeamsのビデオ会議機能を使って遠隔授業ができるようになりました。また、学校からの連絡は、電子メールだけでなくTeamsのチャットやチーム内で投稿やファイル共有により行うようになりました。さらに、課題の提示や提出もTeams内ですることができ、ますますペーパーレス化が進みました。便利な世の中になってきましたね。



● 国際交流室

国際交流企画の活発化に向けて

国際交流室長 熊谷 健

新型コロナウイルス感染症はいつから始まったのだろうと思うぐらい日常的なものになってしまったが、やっと国際交流事業の再開の時期が来た。去る3月下旬に1週間のロサンゼルス語学研修を行った。ワクチン3回接種の証明書を携え、楽しみと不安が交差する中、学生26名は人生で初めて出会う体験をし、生き生きと充実した時を過ごした。ああ、みんなステキな顔をしている！これが本来の姿だと感じた。現地の空気感はオンライン等では全く味わうことができないものである。対面での人の温かさを感じた研修であった。これからどんどん多くの学生が海外に行き、文字通りグローバルな感覚を持つ未来有望な人となり、社会に大きな貢献をするであろうと確信している。国際交流室では留学生の交流会を始め、活発な活動の形を模索していく予定である。今後、よりいっそう安全と健康に気をつけ、海外研修を行っていく体制を整えなければならない。楽しみ満載である。



● ダイバーシティ推進室

ダイバーシティ推進室より

ダイバーシティ推進室長 櫻岡 広

- 学生主事と同様にダイバーシティ推進室長も5年目となりました。この4年間にダイバーシティ推進室での企画を挙げると、
- ・男性教員の料理対決（焼きそば）
- ・YouTubeでの「タイとヒラメのこぶ締め」「タイしゃぶ」「ステンシルでご飯を炊く」
- ・群馬ヤクルトのメイクアップ教室
- ・学校見学会での「女子学生から女子中学生へのメッセージボード」

といったところでしょうか。YouTubeの新作を作ろうとは思っているのですが、なんだかビデオの前で、一人でしゃべることが恥ずかしくてためらっていますが、今年度はちょっと気合を入れて頑張ります。期待しないで待ってください。

ところで「ダイバーシティ」とはなんでしょうか。「多様性」という意味ですが、私は異性・異国人・異人種・異宗教といった自分とは違う存在があるということを素直に認められる「寛容性」を多くの人が持つことだと考えています。「こうあるべきだ」という固定観念にとらわれないことが、ダイバーシティ推進の第一歩だと思います。



● インターンシップ支援室

対面参加でのインターンシップ実施

インターンシップ支援室長 出口 米和

学生みなさん、こんにちは。インターンシップ支援室長の出口です。あれほど猛威を振っていたコロナウイルスの影響も落ち着きつつあり、5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置付けが「2類相当」から「5類」へ変わります。街ではマスクを着用しない人も少しずつ増えて来ているように思います。

これまで、コロナウイルスの影響でインターンシップの実施を中止したり、オンラインで実施されるインターンシップのみ参加等の対応をして来ましたが、令和5年度のインターンシップは4年生、専攻科1年生とも対面参加型のインターンシップで実施することとなりました。

技術の進歩によって、インターネットやオンラインで沢山の情報や知識を得ることができる時代です。しかし、「百聞は一見にしかず」ということわざもあります。体験参加型のインターンシップを活用して、みなさんがこれから将来を考えたり、勉強に励むモチベーションにつなげてください。インターンシップ支援室では、参加する学生みなさんの安全を最優先して取り組ませていただきたいと考えております。ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



● 進路支援室

図書館の進学資料を活用してください

進路支援室長 中山 和夫

進路支援室は、学生の進路に関する情報の収集を主に行っており、国公立大学の編入学試験の過去問を取り寄せ、図書館に5年分の問題を保管するようにしています。

大学 HP で公開されていないものも図書館にはあると思うので、進学を目指している人は活用してください。また、今までの5年生が作成してくれた、「専攻科進学・大学編入学・就職試験受験報告書」が図書館と学生課に保管してあります。この報告書には、試験の様子や進学・就職先選択についてのアドバイスがたくさん書かれています。

低学年の人でも、何を勉強していけばよいかなど参考になることがありますので、読んでみてください。この報告書は貴重な情報ですので、現5年生の人はそれぞれの受験が終わったら、受験報告書を作成して担任に提出してください。

高専からの進学・就職に関する情報はまだまだ少ないと思いますが、進路支援室では、皆さんの役に立つ情報をさらに集めていきたいと思っています。



● 教学IR室

教学IRって何？

教学IR室長 碓氷 久

昨年度途中に、本校に教学IR室ができました。皆さんは教学IRという言葉を知ったことはありますか？ 何年か前に教学IRという言葉を知って初めてメールで見かけたときは、私は数学の教員なので、数学IRかと思ってしまいました。教学IRというのは、少し前から大学等で盛んに行われているもので、だいたいの感じとしては、いろいろなデータを使って学校の状況を把握し、より良い学校にしていこうという取り組みです。特に学生の皆さんが何かするわけではありませんが、アンケートなどは使わせていただきます。学校が良くなれば、それはもちろん、皆さんにとって良いことです。データ、データと言って、個々の皆さんのことを考えなくなるなんてことはありませんので安心してください。もちろんデータには現れない大事なものとたくさんあるわけですが、データをうまく使って、良い学校にしていこうという役割に立てればいいと思っています。



令和4年度 学生表彰理事長特別表彰

The pioneers

5K 岩佐 茜

この度、国際学会で研究発表を行い、文部科学大臣賞特別表彰を受賞したことを受けて学生表彰理事長特別表彰をいただきました。

表彰式の休憩時間には他高専の受賞者の方々と皇居を散策したり、研究の話をしたりと交流することができました。しかし、私が最も衝撃を受けたことは、受賞者の全員がグローバルに活躍していたことです。全員が、自分の研究によって世界をよりよくしたいという熱いパッションを持った「パイオニア」でした。

私が、このような大変名誉な賞をいただけたのも、指導教員の齋藤先生をはじめ、実験に協力してくださった宮越先生、研究発表についてご指導くださったたくさんの先生方、そして大会関係者の方々や事務の皆さんのサポートのおかげです。改めて、感謝申し上げます。

私は、今後の研究生生活をより良いものにするためにも、日々の生活の中で「学習する」という姿勢を継続させていきたいと思います。

最後に、陰ながら実験をサポートしてくれた愉快的な仲間達にこの場を借りて「ありがとう」を伝えたいと思います。

Thanks for everything. Thanks to you guys, I became a representative of Japan!



ロサンゼルス短期語学研修

高専生が英語を学ぶ理由

3M 渡邊 真桜

「高専生、海外向いてるじゃん。」これが、LA研修を終えての率直な感想です。もちろん、1週間の滞在の中で全てが順調だったわけではありません。しかしそれ以上に、「高専生」を活かせる場面が多くありました。

例えば、宇宙開発の本場・アメリカの施設見学。間近でスペースシャトルを見学したり、グリフィス天文台で学習したりと、工学系だからこそ深く楽しむことができました。

また語学学校では、今後の論文作成に関わるスキルも磨けました。私は、イタリアの学生とNPOについてプレゼンを行ったり、発表におけるイントネーションについて学んだりしました。知識を伝えるツールとしての英語が学べ、可能性が広がる手応えをつかみました。

そして、高専生が様々な「オタク」であることで、とてもコミュニケーションが弾みました！ツールとして英語を使いこなすには、伝えたい中身がある、何か夢中になっているものがあることが重要だと思います。自分の英語で、誰とでも、好きなものを語りあう。それは、「好き」を究める高専生が海外へ行き、英語を勉強する、最高の理由であり喜びだと感じました。



編集後記

今年度より学校広報担当となりました自然の高橋です。この役目を引き受けることになるとは思っていませんでした。今年度が始まってからあたたかみのある毎日です。皆様の日々の生活・活躍を広報していきますので、ご自身で活躍したと感じたときは、ぜひご一報ください。今後も皆様の活躍を広報することで、学校全体の盛り上げに貢献していきたいと思っています。

(広報委員長 高橋 徹)